

PRISM

AVNIR-2

中越地震 5 周年記念

GIS シンポジウム (一般公開・無料)

防災の知恵・復興の知恵： 現地からの元気レポート

2009.10/15 **THU** ・ 16 **FRI**

朱鷺メッセ 3F 301 会議室

特別講演 10/15(木) 13:20 ~ 15:20

地元新潟から復興支援の状況

新潟県

飯沼 克英 防災局長

「新潟県における防災 GIS の試み」

新潟大学 大学院

間瀬 憲一 教授

「大規模災害復旧を支援する情報通信技術」

新しい防災通信技術

東京大学 大学院

坂村 健 教授

「ユビキタスコンピューティングと地域の安心・安全」

分科会・特別セッション (詳細は裏面をご覧ください)

中越地震での GIS 利用実例

次世代型ハザードマップ (共催 防災科学技術研究所)

FOSS4G 紹介セッション：FOSS4G とは / 国内外の利用事例の紹介



中越地震 5 周年記念 GIS シンポジウム
**防災の知恵・復興の知恵：
 現地からの元気レポート 開催の趣旨**

新潟の中山間地を襲った中越地震より、早くも 5 年の年月が経ちました。罹災者の方々の生活基盤復旧は、多くの関係者の努力と協働の結果、無事成し遂げられました。

しかし、過疎に苦しむ中間山地の地域の生活の「持続可能な復旧」には、まだ多くの課題が山積しています。この課題に応えるべく、本シンポジウムでは、GIS（地理情報システム・Geographic Information System）など先端情報科学を活用した「持続可能な復旧」にむけた取組みを紹介します。

GIS とは？

GIS とは、【Geographic Information System】の略であり、デジタル化された地理情報のコンピューター管理システムを意味します。

地図情報や地理的属性情報などの多様な「空間情報」からデータベースを構築し、様々な分析ツールによって直接的には目には見えない経済地理情報や社会地理情報などの「知識」を生み出すことを可能とする GIS は、情報化社会における新しい情報基盤として、その普及と開発が急がれています。

身近なところでは、「Google Map」や、GPS（全地球測位システム）との連携によるカーナビゲーションも GIS の応用と言えるでしょう。また、例えば、A 地点から B 地点へ車椅子で移動する際の最善最短のルートの算出、また病院の地理的分布と乳児死亡率の関係の算出、疫病の伝播ルートの分析、また自治体の都市計画や行政における土地登記など資産管理、防災危機管理における現状把握のための地理情報の管理、防災の面からはハザードマップによる危険地域の可視化、そしてビジネスの分野でも、コンビニの出店戦略の算出やエリアマーケティングなど、その利用は多岐に及び、今なお更なる新分野への応用が期待されています。

Program 10月15日 特別講演・公開セッション

- 10:50-12:30 セッション2：自治体分科会
- 12:30-13:20 休憩
- 13:20-15:20 特別講演：
- 15:20-17:10 セッション3：FOSS4G 最前線：フリーでオープンな GIS の紹介

- FOSS4G と OSGeo foundation
嘉山 陽一（OSGeo.jp 朝日航洋株式会社）
- 基盤地図情報 WMS 配信サービスの開発と FOSS4G での活用
寺元 郁博（近畿中国四国農業研究センター）
- 地域経営を支援する情報プラットフォームとそれを支える地理空間情報の分散相互運用環境
～ e コミュニティ・プラットフォーム 2.0 と相互運用 g サーバーの開発と提供～
白田 裕一郎・長坂 俊成・岡田 真也・田口 仁（[独]防災科学技術研究所）
- HABS を活用した迅速測図・図郭外図の位置特定と公開
岩崎 亘典（[独]農業環境技術研究所）
- ハザードマップ作成に向けた FOSS4G の活用：GDAL を用いた画像変換と表示
中山 悠（特定非営利活動団体 [申請中] オープンコンシェルジュ）
- ハザードマップ作成に向けた FOSS4G の活用：Quantum GIS を用いたラスターデータ解析
齋藤 仁（首都大学東京大学院、学振特別研究員）

10月16日 公開セッション

- 10:50-12:30 ISO/TC211 の動向
- 12:30-13:20 休憩
- 13:30-15:10 ワークショップ：分散相互運用環境における次世代型のハザードマップについて考える
- 15:20-17:00 防災 GIS

参加申し込み票 (Fax : 025-262-7519)

- 参加希望の方は下記内容を FAX かメール（Mail : globalstrategy@isc.niigata-u.ac.jp）にてお申し込み下さい。
- 事前にお申し込み頂いた内容にて参加票を作成致しますので、当日は受付にてお受け取り下さい。

お名前：

所属：

ご連絡先 (Tel/Address)：